

日本NCP委員会について

日本NCP委員会では、OECD多国籍企業行動指針（以下、行動指針）を普及・実施していくために、政府、産業界、労働者団体の3者間で、積極的に意見交換を行っています。

■日本NCP委員会とは？

「日本NCP委員会」は、日本NCP（外務省、厚生労働省、経済産業省）、日本経済団体連合会（経団連）、日本労働組合総連合会（連合）により構成されています。

■日本NCP委員会の活動

- ① 多国籍企業における企業の社会的責任（CSR）活動の推進
（=行動指針の普及・促進・効果的实施等）
- ② 行動指針に係る問題に関する報告・意見交換等
- ③ 日本企業のCSR活動についての国際社会へのPR

